

質 問 順 位	8	質 問 者	東 元 勝 己 議 員	
件 名	項 目	要 旨		メ モ
1. 市長の基本姿勢	1. 不祥事防止の具体策について	1. 公務員による不祥事が全国で後を絶たず、本市でも看護師が懲戒免職されるなど、相次いでいます。 市民全体の奉仕者として、公共の利益のために勤務し、職務の遂行に当たっては全力を挙げてこれに専念し、二度とこのような事案が発生しないために今後どのような職員教育プログラムを考えているのか伺います。		
2. 安全安心な暮らし	1. 市内のAED設置場所の市民周知について	1. 日本では毎日多くの人が心臓突然死で命を失っています。その数は1年間で約7万人。1日に約200人、7.5分に1人が心臓突然死で亡くなっています。その原因の多くは「心室細動」と呼ばれる重篤な不整脈です。心室細動になると心臓は震えるのみで血液を送り出せなくなります。いわゆる心停止の状態です。 数秒で意識を失い、数分で脳をはじめとした全身の細胞が死んでしまいます。心室細動からの救命には迅速な心肺蘇生とAED等による電気ショックが必要で、電気ショックが1分遅れるごとに救命率は10%ずつ低下します。119番通報をしてから救急車が到着するまでの平均時間は8.6分と言われています。 医師や救急車を待っていては救命できません。このようなことから現在市内に72か所あると言われているAED設置場所を市民にあらためて周知するべきと思いますが、考えを伺います。		

質問順位	8	質問者	東元勝己議員	
件名	項目	要旨	メ	モ
3. 市民生活行政	1. 合同墓の設置について	1. 昨年の第2回定例会で館内前議員が、第4回定例会で木下議員が合同墓について質問されていますが、今一度合同墓について伺います。 以前のご答弁では墓地の使用許可より返還が上回るという報告でしたが、その傾向は現時点でも続いているのか。また、市への相談は1件だったというご答弁でしたが、その後合同墓についての相談は増えているのか。少なくとも私のまわりでは相当数の合同墓設置を希望する方がいると感じています。 道内でも札幌、苫小牧、旭川、帯広、北見などで民間運営を中心に33か所の合同墓が運営されているという情報もあります。 あらためて合同墓に対するお考えを伺います。		
4. スポーツ振興	1. 障がい者スポーツの振興について	1. 東京2020パラリンピック競技大会に向けて、アルゼンチンパラカヌーチームが本市で事前合宿を行う可能性が出てきた。現在、障がい者のうち約20%しかスポーツを楽しむ環境にないと言われていますが、これを機に、本市でも障がい者スポーツの振興と環境整備により一層力を入れてはいかか。考えを伺います。		